

特別支援教育 フォーラム2023

テーマ

特別支援教育の未来を考える

～「通常の学級」とつながる「特別支援学級」・「通級による指導」の実践～

参加費
無料

ZOOM
によるオンラインも
同時開催

小・中学校、高等学校において、特別な支援を必要としている子供が増加し、特別支援教育の重要性が改めて認識されています。

障害がある子供は、障害による困難さから、失敗経験が多くなったり周囲から注意を受けたりすることにより、自己肯定感が低い場合があります。

特別支援教育の要である自立活動は、子供一人一人の障害の状態等に応じた目標や指導内容を設定し、指導方法を工夫しながら行います。それにより、子供たちはできることが増えるだけでなく、自分の苦手なことや必要な支援を理解し、周囲に働きかけながら行動できるようにもなります。また、自分の強みを生かすことができるよう配慮することにより、子供たちも自信をもって学習活動に取り組むことができるようになります。

そこで、本年度は小・中学校、高等学校における「自立活動」に焦点を当てた取組を紹介します。特別支援学級や通級による指導における自立活動の成果や実施する際の留意点等はもちろんのこと、教師の専門性の向上や教師を支える校内支援体制の工夫など、通常の学級の実践にもつなぐことができる内容を取り上げます。本フォーラムが、皆様が抱える課題に迫り、その課題解決の一助につながれば幸いです。

《プログラム》

開会挨拶 聖徳大学 学長 川並 弘純
千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課 課長 杉村 哲

基調講演 「小・中・高等学校における特別支援教育を担う教師の専門性向上のために」
文部科学省 初等中等教育局 視学官 菅野 和彦

シンポジウム 「小・中・高等学校における特別支援教育の充実を目指して」

シンポジスト
 茂原市立萩原小学校 教諭 (小学校: 通級による指導担当) 鈴木あやか
 君津市立南子安小学校 教諭 (小学校: 特別支援学級担任) 宮越 淳
 船橋市立法田中学校 教諭 (中学校: 特別支援学級担任) 武田 芳樹
 千葉県立佐原高等学校 教諭 (高等学校: 通級による指導担当) 古山 勝

コーディネーター
 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課 課長 杉村 哲

令和5年 **10月28日(土)**
13:30~16:40

会場 聖徳大学7号館1階
7101教室
千葉県松戸市岩瀬550
JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車
東口徒歩5分

定員 会場 100名
オンライン 500名
(どちらも事前申込必要)

主催 聖徳大学 **共催** 千葉県教育委員会

後援
 千葉県特別支援学級・通級指導教室設置校長会、
 千葉県特別支援教育研究連盟、
 千葉県特別支援学校長会、松戸市教育委員会、
 市川市教育委員会、柏市教育委員会、
 我孫子市教育委員会、流山市教育委員会、
 野田市教育委員会、鎌ヶ谷市教育委員会、
 船橋市教育委員会、習志野市教育委員会、
 八千代市教育委員会

参加申込方法 QRコードからお申し込みください。



お問い合わせ

聖徳大学教育支援課

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

電話: 047-365-1111 (大代表)

<https://www.seitoku-u.ac.jp/>

アクセス ★公共交通機関をご利用いただき、お車での来校はご遠慮ください

JR常磐線・JR乗り入れ
 地下鉄千代田線・新京成線
 「松戸」駅下車東口徒歩5分

水戸 一柏 松戸駅 東口 上野 北千住 → 中央公園

イトーヨーカドー内エスカレーターを利用できます。閉店時は正面の通路階段をご利用ください。



ちばSDGs
 ちばSDGsパートナー 833号